

[省令第8条の4の5 (1,000トン以上排出事業者用)]

様式第2号の8 (第8条の4の5関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月5日

(宛先) 長野市長 荻原 健司 様

提出者

住所 長野市若穂綿内7484

氏名 ワールド開発工業株式会社

代表取締役社長 高野 博勝

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 026-282-3671

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称 ワールド開発工業株式会社

事業場の所在地 長野市若穂綿内7484

計画期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

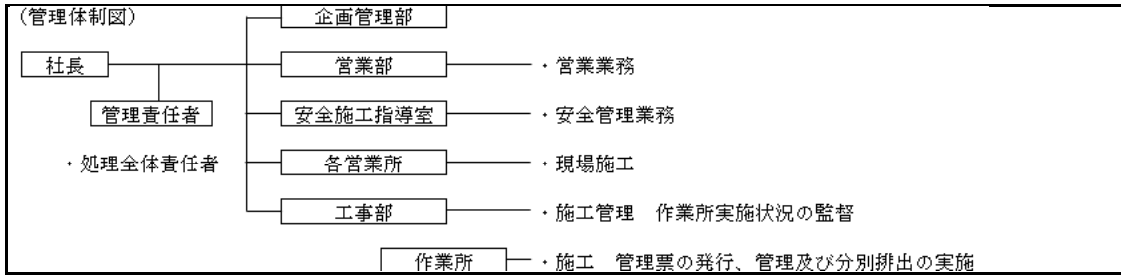
① 事業の種類 D ; 建設業 06 ; 総合工事業

② 事業の規模 前年度元請完成工事高 ; 257,650 (千円)

③ 従業員数 298人

④ 産業廃棄物の一連の処理工程 委託契約 → 発生 (マニフェスト交付) → 委託 (破碎等) → 処分 → 完了 (マニフェスト返却) → 発注者に書面で報告 (マニフェストは5年間保存)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和 4 年度）実績】					
産業廃棄物の種類		がれき類(コンクリがら、廃アス)	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡)	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管)	金属くず
①現状	排出量	1,889.99t	0.44t	29.68t	5.22t	0.62t	9.04t
	産業廃棄物の種類						
	排出量						
	(これまでに実施した取組)						
<p>路上において既設アスファルト混合物層を原位置で破砕し、同時にこれをセメントや瀝青系材料などの安定材と既設路盤材料とともに混合、転圧して、新たに安定処理路盤を構築する「路上路盤再生工法」の提案</p>							
		【目標】					
産業廃棄物の種類		がれき類(コンクリがら、廃アス)	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡)	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管)	金属くず
②計画	排出量	1,800.00t	0.20t	20.00t	5.00t	0.30t	8.00t
	産業廃棄物の種類						
	排出量						
	(今後実施する予定の取組)						
<p>路上において既設アスファルト混合物層を原位置で破砕し、同時にこれをセメントや瀝青系材料などの安定材と既設路盤材料とともに混合、転圧して、新たに安定処理路盤を構築する「路上路盤再生工法」の提案</p>							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	特定建設資材であるものと、そうでない物の分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	特定建設資材であるものと、そうでない物の分別

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
①現状	【前年度（令和 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管	金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量						
	(これまでに実施した取組)						
	特に実施していない。						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管	金属くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量						
	(今後実施する予定の取組)						
	実施する予定はない。						
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
①現状	【前年度（令和 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管	金属くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量						
(これまでに実施した取組)							
特に実施していない。							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管	金属くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量						
(今後実施する予定の取組)							
実施する予定はない。							

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
①現状	【前年度（令和 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量						
	(これまでに実施した取組)						
特に実施していない。							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量						
	(今後実施する予定の取組)						
実施する予定はない。							
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡スチロール含	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管理型)	金属くず
	全処理委託量	1,889.99t	0.44t	29.68t	5.22t	0.62t	9.04t
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量						
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
	産業廃棄物の種類						
	全処理委託量						
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量						
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
	(これまでに実施した取組)						
受注した工事ごと、委託契約を交わし適正に運搬及び処分を行う。							

【目標】						
産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ)	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡スチロール含)	廃油	建設混合廃棄物(安定型、管理型)	金属くず
全処理委託量	1,800.00t	0.20t	20.00t	5.00t	0.30t	8.00t
優良認定処理業者への処理委託量						
再生利用業者への処理委託量						
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量						
産業廃棄物の種類						
全処理委託量						
優良認定処理業者への処理委託量						
再生利用業者への処理委託量						
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量						
(今後実施する予定の取組)						
受注した工事ごと、委託契約を交わし適正に運搬及び処分を行う。						

②計画

※事務処理欄

産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

処 理 事 項		産 業 廃 棄 物 の 種 類 (実績値・計画値)											合 計	
		がれき類 (コンクリ がら、廃 アスファ ルト)	汚泥(上・ 下水、建 設、その 他)	廃プラス チック(廃 タイヤ、 発泡スチ ロール)	廃油	建設混合 廃棄物(安 定型、管 理型)	金属くず							
排出抑制に関する事項	前年度排出量(実績)	1,889.99t	0.44t	29.68t	5.22t	0.62t	9.04t							1,934.99t
	本年度排出量(計画)	1,800.00t	0.20t	20.00t	5.00t	0.30t	8.00t							1,833.50t
自ら行う(行った) 再生利用に関する事項	前年度実績													
	本年度計画(目標)													
自ら行う (行った) 中間処理 に関する 事項	自ら行う (行った) 熱回収の量	前年度実績												
		本年度計画(目標)												
	自ら中間処理 により減量 する(した)量	前年度実績												
		本年度計画(目標)												
自ら行う(行った)埋立 処分又は海洋投入処分 に関する事項	前年度実績													
	本年度計画(目標)													
処 理 の 委 託 に 関 す る 事 項	全処理委託量	前年度実績	1,889.99t	0.44t	29.68t	5.22t	0.62t	9.04t						1,934.99t
		本年度計画(目標)	1,800.00t	0.20t	20.00t	5.00t	0.30t	8.00t						1,833.50t
	優良認定処理業者 への処理委託量	前年度実績												
		本年度計画(目標)												
	再生利用業者 への処理委託量	前年度実績												
		本年度計画(目標)												
	認定熱回収業者 への処理委託量	前年度実績												
		本年度計画(目標)												
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	前年度実績												
		本年度計画(目標)												

【記載方法】

- ・ 各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の上段に前年度の実績（現状）を、下段に本年度の目標（計画）の産業廃棄物の量を記載してください。
- ・ 「自ら行う再生利用に関する事項」の欄は、自ら直接再生利用した量と中間処理した後再生利用した量を記載してください。
- ・ 「自ら行う埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量を記載してください。
- ・ 「処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量及びそれぞれの内訳を記載してください。